

3-1
?
3-4

様式第4号 (第5関係)

活動結果報告書

令和 3年 4月 30日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 小玉 俊



下記のとおり報告します。

日程 令和 3年 4月 4日 (日曜日) ~ 令和 年 月 日 (曜日)

活動先 こだま俊一だより 第15号

活動目的 3月議会の取り組みや概要を市民に伝える

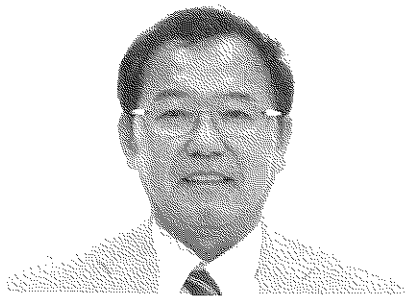
研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 マスヤ印刷

支払金額 56,650円

印刷部数 3,000枚

別紙のとおり



こだま俊一だより



花篋公園

春爛漫のみぎり、東日本大震災から、10年を迎えました。

その間も地震国であるわが国では、度々地震などの災害が、起こっています。

また、新型コロナウイルスの収束もわからない中、ワクチン接種の体制に入りつつありますが、まだまだ皆様、気を引き締めて過ごしましょう。

この度、令和3年3月定例会では、将来における越前市の豊かな自然環境を守るため、脱炭素社会やSDGs（持続可能な開発目標）に関する市の方針（また心豊かな地域づくり、地域を支える担い手であるポランティアの現状や市の対策について質問させていたいただいた事などをご報告させていただきます。

3月定例会

【会期：29日間】

2月

- 19日 本会議（開会）
- 25日 令和2年度一般会計補正予算案
- 26日 令和3年度一般会計当初予算案
- 24議案（条例改正・制定・廃止）質疑

3月

- 1日～3日 一般質問（質問者 18名）
- 8日～12日 各常任委員会
- 15日 特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 19日 本会議（閉会）

次世代を見据えたまちづくり

（越前市の環境への取り組み）

自然と都市との共生
フォレストシティ

持続可能 ← 脱炭素

Society5.0 ← エネルギー

最先端技術を活用した
地域経済の循環

地域循環共生圏

新幹線駅周辺における地域循環共生圏の実現検討

本調査は再生可能エネルギーの実現可能性調査を中心に実施

脱炭素社会 = 2050年に二酸化炭素実質ゼロ
SDGs = 持続可能な開発目標 (越前市資料抜粋)

SDGs（持続可能な開発目標）

質問 ・ 市民への啓発

- ・市の取り組み、市職員への浸透
- ・学校の児童生徒への取り組み
- ・市民への啓発は？

一人ひとりが、それぞれの立場で携わっていただく。

・情報発信（市ホームページ、出前講座）

・市の取り組み、市職員への浸透は？

17の目標を市総合計画の実現や各種計画の実現に取り組んでいる。

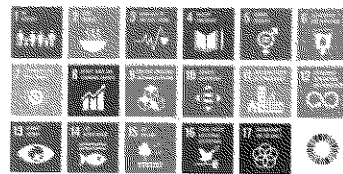
本年1月、市SDGs推進本部立ち上げ。優先的なゴール・ターゲット・位置づけ。

・「北陸一のモノづくり都市を目指した産業の活性化」

・コウノトリをシンボルとした学び合いと交流の推進

・生物と共生の「ワカサギ」が舞う里づくり

SDGs



2030年までの17の目標の達成に向けて世界、国、地方自治体などでそれぞれのレベルでそれぞれの課題に取り組む。

・学校の児童生徒への取り組みは？

・学習指導要項に小学校は令和2年度から、中学校は、令和3年度から持続可能な社会の創り手の育成のSDGsが、盛り込まれています。

授業科目では・・・

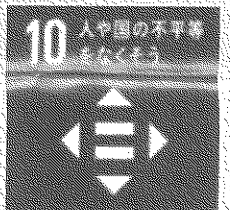
- | | |
|-----|--------------|
| 社会科 | 「貧困」「飢餓」「平和」 |
| 理科 | 気候変動 |
| 家庭科 | 「環境」「消費者教育」 |

学校生活では・・・

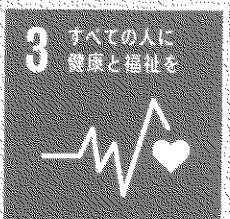
- ・飢餓をゼロに
- ・給食は残さず感謝して頂く。



- ・不平等をなくそう
- ・友達と仲良く遊び相手のことを理解する。



- ・すべての人に健康と福祉
- ・毎朝の健康観察を行う、安全に気をつけ、自他の命を大切に



地域ボランティア について



この地域で心豊かに暮りたい

外国人との地域との共生は？

地区・町内会・外国人雇用等企业との協力で、町内会の奉仕作業・防災訓練などの行事に参加。
自治振興会の部員としても参加。

(多言語ややさしい日本語でチラシ等配布)

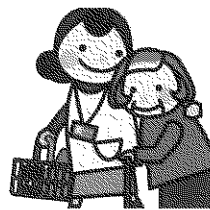
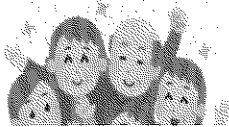
地域ボランティア活動の問題点は？

・高齢者（福祉・介護ボランティア）の担い手は？

介護保険制度においては、元気な高齢者が介護予防の担い手として期待されている。

本市では、自らの健康増進、介護予防、生きがいづくり、介護予防の視点より、地域づくりに協力できるボランティア人材「介護サポーター」養成

つどいの運営支援
地域の介護予防活動

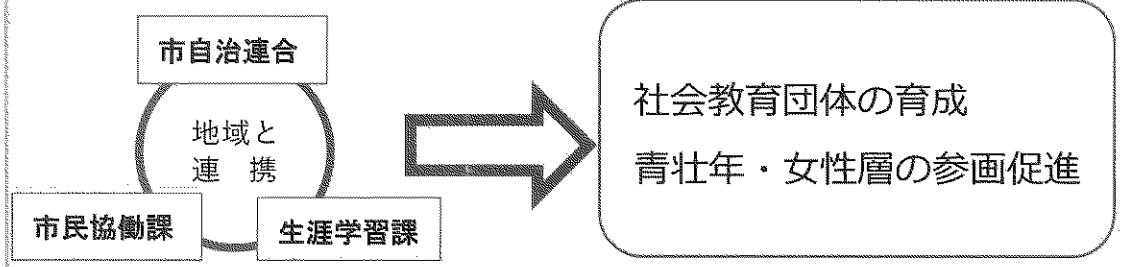


自治振興会・各種団体へボランティア参加者の減少の見解？

- ◆ 減少の背景に人口減少・少子高齢化
- ◆ 多様なライフスタイルの変化（自動車社会による生活圏の拡大インターネットなどの情報化社会の進展）

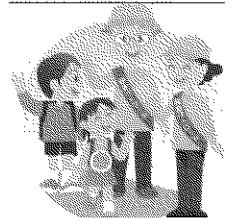
効率的に推進するには？ どのような面を強化し取り組んでいくのか

- ◆ 自治振興会事業の将来的な持続
- ◆ 地域自治の発展のため積極的な支援



・子供たち（小学生見守り）担い手は？

子供を安全に登下校させたいが、地域ボランティアは2割の減少につき、PTAの保護者や教員が見守り活動を行う。



・地域ボランティアの減少要因は？

就労年齢の高齢化に伴う活動ができる人の減少や活動時間の制限

・市の取り組みは？

見守りボランティアの活動が無理なく継続できるよう、学校、地域と連携し、支援。

令和2年度3月補正予算

(単位：千円)

項	補正前の額	補正額	計
歳入合計	48,288,965	87,252	48,376,217
歳出合計	48,288,965	87,252	48,376,217

越前市の皆様が、心豊かに地域で暮らし、将来のふるさどが、持続可能な開発目標(SDGs)の趣旨を心がけながら、今後のワクチンの効果が期待される中、マスクをつけずに生活できる日常が早く訪れることを願い、市民の皆さんともに、がんばりましょう！

*本市でもワクチン接種の模擬訓練が2月26日 市役所内で開催されました。訓練の感想として、医師の予診の前に看護師や保健師が相談を受けるブースの設置が必要ではとか、予診票の周知徹底し、人の流れを確認などの意見がでました (ワクチン接種会場 予定)：AW・Iアリーナ あいぱーく今立 市民プラザたけふ 個別接種は、医療機関

令和3年6月定例会予定

- ・告示 6月4日(金)
- ・招集 6月11日(金)
- ・会期 6月11日(金)～7月2日(金)
22日間

「こだま俊一だより」

- ・編集 越前市議会議員 小玉 俊一
- ・〒915-0242 越前市粟田部町42-3
- ・電話 0778-42-0335・FAX0778-43-0335

日頃のご要望・ご相談などを承ります。ご連絡お待ちしております


この広報は、政務活動費を活用させて頂いております

活動結果報告書

令和3年 12月 30日

越前市議会

議長 川崎 俊之 殿

議員氏名 小玉 俊一 

下記のとおり報告します。

日程 令和 3年 10月11日（月曜日） ～ 令和 年 月 日 （ 曜日）

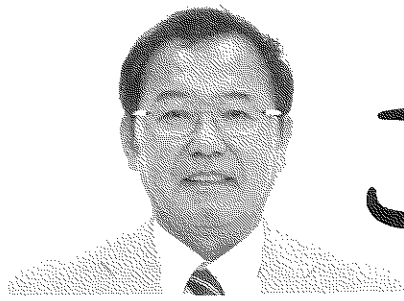
活動先 こだま俊一だより 第16号

活動目的 6月・9月議会の取り組みや概要を市民に伝える

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる）

印刷業者	マスヤ印刷
支払金額	75,900円
印刷部数	4,500枚

別紙のとおり



こだま俊一だより



建設中の北陸新幹線越前たけふ駅

菊薫の候、越前市もワクチン接種を終えられた市民の皆様も、おられると思います。

感染対策予防は、ワクチンを打てば終わりではなく、日々の感染対策こそ重要だと考えています。

大切な人を守るためにも、マスクの着用、こまめな手洗い、密にならない事、免疫力をあげるなど今まで以上に取り組みましょう。

さて今回は、令和3年6月定例会では、コロナ禍により、通学の学校教育、通勤の企業・会社・自治体間での情報のやり取りが、オンライン化した状況、気候の温暖化による膨大な災害の対策。限りある資源を有効に再生可能なエネルギーの活用について、9月定例会については、本市の高齢化対策、新幹線駅周辺と越前市版スマートシティについて、市長の政治姿勢について一般質問をさせていただいた事柄などをご報告させていただきます。

6月定例会 会期22日間(6月11日～7月2日)

- 一般質問(6月定例会)**
- 1 越前市のオンライン化について
 - 2 大規模災害における避難について
 - 3 再生可能エネルギーについて

2 大規模災害における避難について

☆避難所の感染対策は?

- ◎避難場所の受付で発熱や体調不良の方に対して、一般避難者と動線を分けて公民館等に誘導。
- ◎避難場所で体調を崩された方は、公民館の個室へ一時避難。
- ◎市では、広域避難所で簡易な抗原キットを備蓄。(マスク・消毒液・体温計・仕切りシート等備蓄)

☆外国人市民を安全に避難させるには?

- ◎ポルトガル語、中国語、英語、ベトナム語に翻訳されたバードマップを作成配布。
- ◎市は、外国人市民防災リーダーを18名避難場所を通訳や避難支援をお願い。

3 再生可能エネルギー (促進するための市の取り組みは?)

【市内住宅】◎ 太陽光発電システム・省エネルギー設備に要する費用の一部を補助。平成17年からこれまで959件の補助。

【市内公共施設】◎ 現在太陽光発電設備は、24施設の設置、屋内運動場(吉野・武生南小学校や武生第一中学校など)屋根貸しによる設置(6施設)公共施設の太陽光発電設備の普及として今後建設予定の武生中央公園温水プールや道の駅「越前たけふ」にも設置し電力の一部を賄う。



1 越前市のオンライン化

◎コロナ禍での学校教育や会社・企業でのオンライン・リモート・テレワークの本市におけるシステムづくりは?

◎ 学校教育

答え
昨年度の休校中は、プリント学習や県や市の教育委員会からユーチューブ等のオンライン授業を利用し、現在学校では、教師端末と児童生徒端末をオンラインで繋ぎ、遠隔で授業ができる。

◎ 会社や企業でのIT化

国の生産性革命推進事業の本市補助制度の昨年度のIT導入補助金が14件。社内ネットワーク・リモートアクセスソフトウェア導入は、建設業、製造業、小売業とサービス業と幅広く活用。また、本年度は、DX・脱炭素枠を創設。

タブレット端末は一人一台、100%整備

9月定例会

8月30日～9月21日(会期23日間)

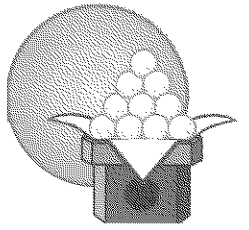
8/30 開会

9/2 議案に対する質疑 委員会付託 決算特別委員会

9/3～9/8 一般質問(質問者16名)

9/10～9/17 各委員会

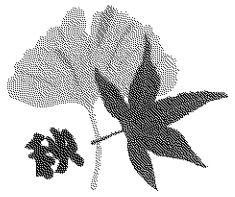
9/21 委員会審査結果報告・閉会



令和3年度一般会計補正予算

(単位：千円)

項	補正前の額	補正額	計
歳入合計	35,319,913	738,573	36,058,486
歳出合計	35,319,913	738,573	36,058,486



- 1 市の高齢社会の取り組み
- 2 越前市のアフターコロナの成長戦略について
- 3 市長の政治姿勢について

1 市の高齢社会の取り組み

本市の高齢者人口 23,910人
 高齢化率 29.0% (令和3年4月現在)

2025年(令和7年)には、約800万人近くの団塊の世代が、75歳以上になります。その方のみならずこの増加する高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせ高齢者の健康寿命をいかに伸ばしていくための対策は？

- ◎医療・介護・保険等、市が保有する市民の健康や介護状況のビッグデータの分析を行い、その結果を基に生活習慣病・フレイル・介護などの予防の事業を一体的に実施する体制を整える。
- ◎今回の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、外出の自粛の長期化でフレイルの進行が危惧される。

認知症高齢者徘徊対策



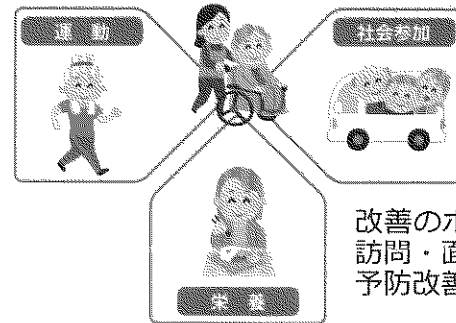
搜索のために衣服や所持品に貼るQRコード入りシールが、本年7月から利用可能。発見者が徘徊者の衣服などに貼ってあるQRコードを携帯で読み取ると、事前登録した家族や協力者に現在地が知らされ早期保護ができる。

その他の対策
 ・「どこシル伝言板」の活用
 ・徘徊者の情報を地域の方やSOSネットワークで共有

フレイルの予防対策【虚弱・老衰・脆弱】

：フレイルとは健康な状態と介護が必要な状態の間

フレイル予防のポイントは「運動」「栄養」「社会参加」



日頃から高齢者の見守りなどをされている地域包括センター、在宅介護を支援している介護支援専門員にフレイルチェックの方法や予防

改善のポイントを習得して頂き、訪問・面接など高齢者やご家族に予防改善運動を指導。

令和元年度から運動普及推進員と市民を対象にフレイルチェックの養成。令和2年度から地区ぐるみのフレイルチェック開始。現在は9地区、今後は、全地区へ普及していく予定。

3、市長の政治姿勢について

☆令和3年の税収見込みは？

◎令和3年度当初予算で市税121億7千万円、

☆市内大手3社に匹敵する企業誘致は？

◎株式会社APBが、第1期の進出企業。戸田建設(株)が、有するネットワークを生かし複数の進出企業候補を検討。またインフラ関連企業との情報交換も行っている。

☆ワクチンの接種は？

◎接種希望見込み者は市民の80%、接種希望の全ての市民が2回の接種完了を10月末までになるよう県や医師会と連携。

他、新幹線周辺まちづくり

令和3年12月定例会予定
 11月26日～12月17日(22日間)

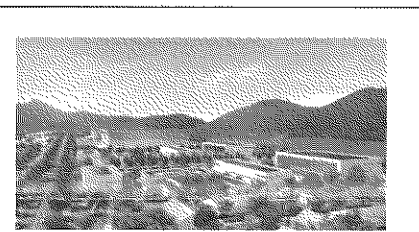
2、越前市のアフターコロナの成長戦略について

越前市版スマートシティ(パートナー企業戸田建設(株) 質問)

北陸新幹線越前たけふ駅周辺で行う越前市版スマートシティは、どのようなまちづくりをすすめていくのか？

答え
 北陸新幹線越前たけふ駅周辺で行う越前市版スマートシティは、「環境・エネルギー領域」を成長領域に設定して、モビリティ(交通・物流)や通信技術、再生可能エネルギーなどスマートシティの関連技術を実装するため、本市産業の特徴である「モノづくり」や「先端テクノロジー」を掛け合わせた分野での企業連携を推進しながら、産業集積を図っていく。

推進しながら、産業集積を図っていく。



先端産業ゾーン(イメージ図)

こだま俊一だより

この広報は、政務活動費を活用させて頂いております。

・編集 越前市議会議員 小玉 俊一
 〒915-0242 越前市粟田部町42-3
 電話 0778-42-0335 FAX0778-43-0335
 日頃のご要望、ご相談などを承ります。ご連絡お待ちしております

活動結果報告書

令和4年1月30日

越前市議会

議長 川崎 俊之 殿

議員氏名 小玉 俊一



下記のとおり報告します。

日 程 令和4年1月25日(火曜日)～ 令和 年 月 日(曜日)

活動先 こだま俊一だより 第17号

活動目的 市議会の様子や12月議会での活動を市民に報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 マスヤ印刷

支払金額 68,200 円

印刷部数 4,000 枚

別紙のとおり



新しい年が市民の皆様にとって、よりよい年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

しばらくの間、感染状況は落ち着きを見せておりましたが、今また、感染力が、極めて高いと言われているオミクロン株が、新たな変異株の脅威に直面しています。

その中、医療・福祉をはじめ地域の安全安心を守るためのお仕事に従事されている皆様に、敬意を表しさせていただきますとともに、そのご尽力に心より感謝申し上げます。

また、ワクチンや治療薬などを用いて、感染を拡大しないよう、国や県と共に、市の方でも、迅速な接種計画や、PCR検査なども進めていきます。

ウイズコロナ・ポストコロナ時代を見据え、今後、働く世代、生活弱者や未来のある子供達、安心安全に地域で暮らせる高齢者の皆様、地域の発展に対して、地方自治体も施策の方向性を的確に変化させて、新たな日常の実現に向けて必要な取り組みを進めています。その事をふまえて私も一生懸命がんばります

さて今回、令和3年12月定例会について、一般質問させていただいた事柄など

- 1 除雪について
- 2 市の働く世代と企業へのコロナ対策
- 3 外国人との共生について
- 4 SDGsについて

市民の皆様にご報告させていただきま



令和3年度12月一般会計補正予算

(単位：千円)

	補正前の額	補正額	計
歳入額	38,124,059	1,327,000	39,451,059
歳出額	38,124,059	1,327,000	39,451,059

第6波による新型コロナウイルス感染症の予防対策の一つとして、市もワクチンの追加接種を推奨しています。接種券発送時期・接種開始時期予定も市のホームページ等で、お知らせしております。(接種の該当期やワクチンの供給状況に合わせ、順次発送。)

対象者	接種券発送時期(予定)	接種開始時期(予定)
令和3年3～4月に2回目を接種した方	令和3年11月19日	令和3年12月～
令和3年5月に2回目を接種した方	令和3年12月	令和4年1月～
令和3年6月に2回目を接種した方	令和4年1月	令和4年2月～
<p>・65歳以上の接種3回接種券発送は、1月20日(木)から、順次始まっています。</p> <p>・予約をされた方が、2月1日(火)から、順次接種可能となっています。</p>		
令和3年7月に2回目を接種した高齢者	令和4年2月	令和4年2月～
令和3年7月に2回目を接種した64歳以下の方	令和4年3月	令和4年3月～

11月26日～12月27日 (22日間)

- 11/26 決算特別委員会審査結果
・報告・採決・提案理由説明
決算認定案(7議案)
補正予算案(8議案)
条例案・一般議案
- 12/1 代表質問(各会派)
- 12/6・7 一般質問(12名)
- 12/9 教育厚生委員会
- 12/10 産業建設委員会
- 12/13 総務委員会
- 12/14 公共交通対策特別委員会
議会活性化特別委員会
- 12/15 議会運営委員会
- 12/17 委員会審査結果報告
閉会

1. 除雪について

(緊急車両出動道路の消雪、除雪の安全確保状況・高齢者が増える中での狭隘道路等の除雪の確保問題)

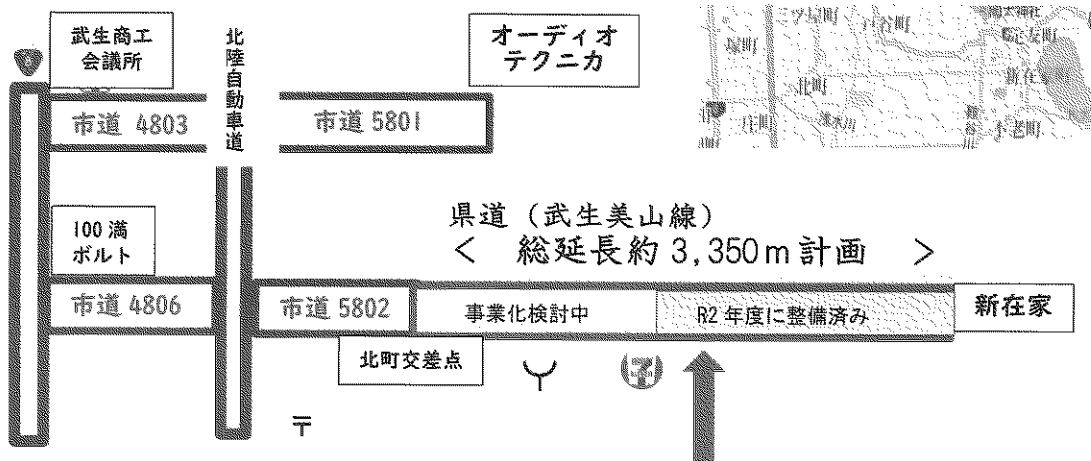
前期計画路線の消雪施設整備状況は？



☆ 消雪・除雪対策・
東西交通ネットワーク強化

☆ 降雪時のY消防署からの
緊急車両出動時の安全確保を！
住民の交通の安全確保のために！

- ◎ 市道第 4803・5801 号線(戸谷片屋線) 本年度は、延長約 313m を実施。総整備延長は、約 840m 未整備区間延長は、約 1,700m
- ◎ 市道第 4806・5802 号線は、水源確保の調査中



地域の高齢化を踏まえ市としての狭隘道路の除雪は？

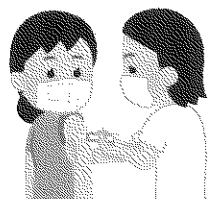
- ・市道除雪路線への組み入れ (令和2年度 約 8.6km・令和3年度 約 3 km)
- ・令和4年度に向け、市民の負担軽減の向け、庁内で検討を進める。

- ◎ 降雪時の交通の整備優先
- ◎ 北町交差点 ← 約 2,600m → (事業化検討中)
- ◎ 約 750m → 新在家 (令和2年度1年前倒しし、整備)

2. 市の働く世代と企業へのコロナ対策

◎ ワクチン接種 3 回目接種についてスケジュールは？

- ・武生医師会や医療関係者と相談しながら、接種スケジュールを考えていく。



- ・すべての世代の方に、正確な情報の提供及び接種方法について一早く分かりやすい周知に努める。

◎ これまでのコロナ対応を振り返っては？

- ・ウイズコロナ対策として事業者の前向きな取り組みへの支援
- ・アフターコロナでの事業継続に見据えた「DX」「脱炭素への取り組み支援
- ・事業者の前向きな取り組みに必要な資金需要への支援
- ・苦境にある業種への支援
- ・個人消費の拡大など(えちぜんし割の発行など)
*引き続き窮地に置かれている事業所などに対して効果的な支援策を検討

◎ 企業の従業員に安心して働くための PCR 検査は？

- ・PCR検査は、感染症(クラスター)対策として、県が行政検査体制を整備
- ・この検査結果に関しては陰性の方には、電話連絡のみで、証明書の発行までは、行っていないとお聞きしている。証明書発行は有料。



3. 外国人市民との共生について

少子高齢化による人口減は、即ちに労働人口の減少になり、働き手が確保できない状況にあります。現在外国人労働者や外国人実習生も貴重な労働人口の一助になると期待され、越前市でも、ご活躍されています。

◎ 外国人市民がワンストップで相談窓口の一元化は？

市では、外国人の総合的な総合窓口として本庁1階に「多文化共生総合ワンストップセンター」を令和2年1月に開設。

越前市多文化共生推進のためのシンボルマーク

えちぜんし

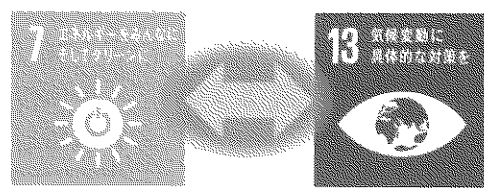
週 2 日 職員	ベトナム語	1 人
中国語	1 人	
ポルトガル語	5 人	

常時配置職員 (外国語対応職員)

テレビ翻訳システムを13カ国語で対応
外国人市民の転入、転出、婚姻等の手続き生活上の様々な相談をワンストップで対応。市国際交流協会とも連携し対応

4. 市環境基本計画と SDG s の関係について

◎ 環境基本計画ゴール 7 と 13 の市の施策は？



- ・SDG s ゴール 7 の施策は、再生可能エネルギー設備や蓄電池の導入。
- ・SDG s ゴール 13 の施策は、無理のない省エネ節約市民の皆様にも「家庭でできる 10 の取組み」実践

「こだま 俊一 だより」

- ・編集 越前市議会議員 小玉 俊一
- ・〒915-0242 越前市粟田部町 42-3
- ・電話 0778-42-0335・FAX0778-43-0335

日頃のご要望ご相談などを承ります ご連絡お待ちしております

この広報は、政務活動費を活用させて頂いております

令和4年3月定例会予定

- ・告示予定 2月10日(木)
- ・招集予定 2月18日(金)
- ・会期 2月18日(金)~3月18日(金) 29日間



活動結果報告書

令和4年 3月 30日

越前市議会

議長 川崎 俊之 殿

議員氏名 小玉 俊一



下記のとおり報告します。

日程 令和 4年 3月28日 (月曜日) ~ 令和 年 月 日 (曜日)

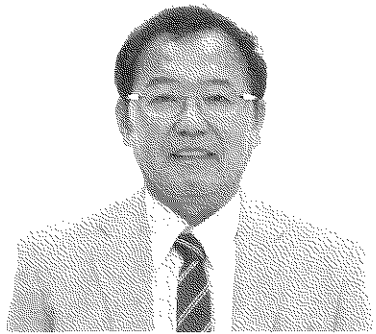
活動先 こだま俊一だより 第18号

活動目的 市議会の様子や 令和4年3月議会での活動を市民に報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要(不足のときは、補助用紙を用いる)

印刷業者	マスヤ印刷
支払金額	80,300円
印刷部数	5,000枚

別紙のとおり



こだま俊一だより

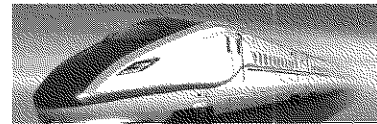
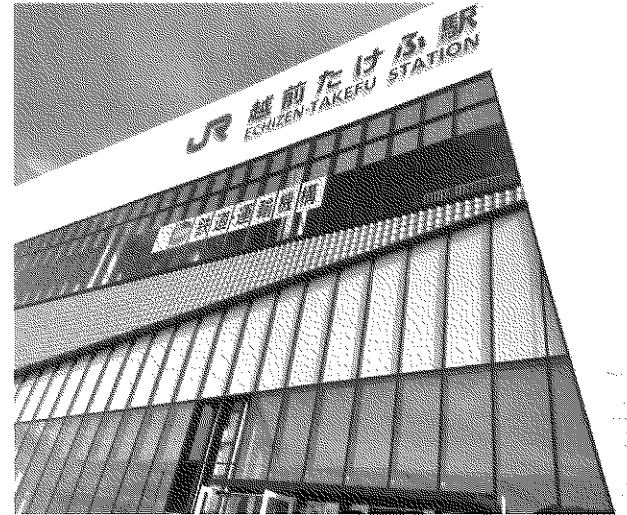
お知らせさせていただきます。



北陸新幹線駅周辺など社会情勢も変化していきます。そんな中、市民の皆様からの問題点を市へ届け、今回の市議会のようなすなどをお知らせさせていただきます。

市民の皆様一人ひとりが、「思いやりの心」を持ち「支え合い」の輪を広げ乗り切りましょう。又、時代の流れと共に脱炭素化に向けた新たなエネルギーへの転換・

春になり、「新しいたび立ち」の時節でもありません。市民の皆様におかれましては、不要不急の外出や自粛などの行動制限もあります。このコロナ感染症は、誰もが感染する可能性があります。



3月定例会 会期《2/18~3/18》29日間

2月

本会議

18日 提案理由説明

条例制定・改正・議案 (19議案)

令和3年度各会計補正予算案

令和4年度各会計予算案

24日・25日

質疑・委員会付託

28日

3月

一般質問 (質問者 16名)

1日~3日

4日

各常任委員会

7日~11日

14日・15日

特別委員会

16日

議会運営委員会

18日

委員会審査結果報告

(質疑・討論・採決)

閉会

令和4年度当初予算の構成

- ・新型コロナウイルス感染症対策、経済対策に必要な事業予算
- ・令和6年春の北陸新幹線越前たけふ駅開業にむけた新たな取り組み
- ・市民福祉の向上
- ・定住化の促進 **6つのカテゴリー**
 - ・歴史と文化の魅力創出、発信
 - ・楽しく元気なまちづくり
 - ・環境と調和した未来産業都市の創造
 - ・教育、健康、福祉の充実
 - ・多文化共生と市民協働の推進
 - ・危機管理強化と社会基盤の強化

☆ 将来負担の増加にならないよう計画的な予算の実施 ☆

令和4年度 当初予算概要

(単位:千円)

	令和4年度	令和3年度	前年度比
一般会計	36,747,000	34,852,000	5.4%
特別会計	17,142,443	17,247,347	△0.6%
企業会計	9,221,918	8,507,101	8.4%
総合計	63,111,361	60,606,448	4.1%

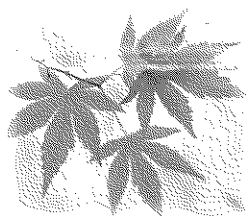
令和4年6月定例会

告示予定 5月13日(金)

召集予定 5月20日(金)

会期日程予定 (28日間)

5月20日(金)~6月16日(木)



こだま俊一だより

・編集 越前市議会議員 小玉俊一

・〒915-0242 越前市粟田部町 42-3

・電話 0778-42-0335 ・FAX0778-43-0335

日頃のご要望・ご相談などを承ります。ご連絡お待ちしております

この広報は、政務活動費を活用させて頂いております

空き家問題

本市においても高齢者の割合は、年々増加、単独世帯の進展に伴い、空き家が増えています。

市の取り組み

1,相談対応

寄せられた相談件数・内容

- ・防災危機管理課 (71件)・・・

空き家の管理⇒ 老朽化した空き家の情報提供

県外在住者から適正な管理に関する相談

解体支援 ⇒ 市の解体補助制度の事前相談など

- ・建築住宅課 (44件)・・・

リフォーム・利活用など

市ではこれらの相談に対し、

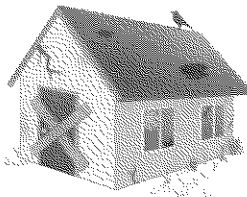
- ・現地調査の実施
- ・空き家の管理代行サービスの紹介

2, 解体支援・緊急安全措置件数

老朽危険空き家の解体撤去事業補助

今年度 4件 昨年度 3件

緊急安全措置 1件(令和2年度)



3,有識者からの助言

(市空き家等対策協議会に弁護士、建築士、不動産鑑定士)

4, 今後の取り組み

令和4年度から市政出前講座で、

地域に周知啓発を行い空き家等の発生予防や危険な

空き家にならないよう、利活用などの推進

一般質問

- ・空き家問題
- ・越前たけふ駅前開発
- ・消雪施設整備

今回は、高齢化により、自宅の管理ができなくなり、施設やお子様の所へ転居されたり、お亡くなりになったりして家を管理する人が不在で長期間放置、「防災危機管理の面から空き家問題」を関係者や地域・市はどのように取り組むのか。

令和6年春に開業予定の北陸新幹線越前たけふ駅前開発に次世代型リチウムイオン電池「全樹脂電池」の開発を行うAPBや本市に由縁のある福井村田製作所等を候補に、先端研究施設

の誘致を行っておりますが、その事業実施計画の業務内容の進捗とフォーレストシティの位置づけについて。

平成30年の大雪による東西アクセスの交通困難による通学、通勤の障害や物資不足、市民生活に大きな影響がでました。一刻も早い消雪施設整備を願います。前回は、前回は「消雪施設整備について」前回は、工事の整備状況について伺いました。今回は、前期計画の整備箇所、決算額と予算額と後期計画路線の重要額について質問いたします。

一般質問

越前たけふ駅前開発について

1,先端研究施設誘致にむけての今後の進め方は？

まず、立地場所の選定は、企業側が検討する操業時期に合わせて用地の確保ができるかがポイント
用地交渉は、2月中旬からまちづくり協議会をはじめ関係団体にご説明・今月中旬から関係町内説明に入る。

2,事業実施計画書の業務内容は？

- 1) 測量データ、パイプラインや排水経路、地権者の意向調査結果など土地の現況調査
- 2) 進出を検討する複数の企業の規模、環境等の開発計画の企業情報作成
- 3) 立地想定エリアの検討や土地情報、街区割などの立地想定エリアの検討業務



3,これまでの計画どおりフォルティとしての位置づけは？

緑化等を図り、緑の景観に溶け込んでいるようなまちづくりを目指していく。



消雪施設の整備について

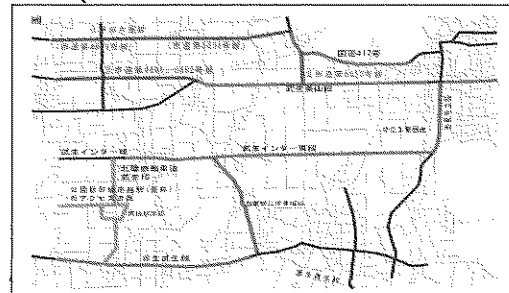
前期計画の整備箇所・決算額 (R.1~R.3年度) と予算 (R.4年度) は？

令和	路線場所と内容	単位	万円
元年度	越前警察署～旧丹南広域街道 (市道第3904号) 戸谷片屋線の (塚町) の消雪井戸の掘削1ヶ所	約4,700	万円
2年度	戸谷片屋線 (塚町、三ツ屋、戸谷) の消雪井戸の掘削3ヶ所 散水管の設置	約1億4,700	万円
3年度	戸谷片屋線 (塚町) の散水管設備など国の雪寒地域道路整備事業の予算配分が少ない。	約1,800	万円
4年度	3月補正予算と合わせて、工事請負費計上、戸谷片屋線の消雪施設設備を推進	約1億5,000	万円

(決算額) (予算)

後期計画路線の選定は？

県道、国道の消雪施設整備の進捗が遅れているなかで、新幹線開業に向けてアクセス道路の消雪を強く要望していくべきでは？ (——県へ重要要望路線 —— 整備検討路線等 —— 前期計画)



答
*県道・国道は、国・県への重要要望として、引き続き強く要望
*市道は、国庫補助金を活用するため、国費を多く獲得できるよう国・県へ引き続き強く要望